

第3号様式(第3条関係)

(表)

		第 号
		年 月 日
推 薦 書		
東京都教育委員会 殿		
教育職員免許法第5条第3項の規定に基づき、下記の者を推薦します。		
任命権者		任命権者の <u>所属、職名、氏名</u> を記載してください。 <u>公印等の押印は不要</u> です。
記		
1 受検者の勤務する学校、校長名及び所在地	受検者が現在勤務している学校ではなく、 <u>特別免許状の授与を受けたあとに勤務する学校について</u> 御記載ください。	
学 校 名		
校 長 名		
所 在 地		
2 受検者の住所及び氏名（旧姓及び通称名の記入は任意）	教育職員特別免許状検定授与申請書と同様に記載してください。 <u>学校種や教科</u> については、 <u>免許法上の校種、教科</u> を記載してください。	
住 所		
氏 名		
(旧 姓)		
(通 称 名)		
3 受検者の担当		
学 校 種		
教 科		
4 受検者が授与された教育職員免許状（いずれか一つを○で囲む。）		
普通免許状 ・ 特別免許状 ・ 臨時免許状 ・ なし		
申請時点で受検者が既に有している教育職員免許状がある場合は当該免許状に丸を付けてください。		

※行数を増やす、罫線が消されている等、様式が変更されている場合は、
再提出が必要ですので御注意ください

(裏)

5(1) 申請日時点の任命権者における受検者の任用の有無(いずれか一つを○で囲む。)
有(職名 _____) ・ 無

(2) (1)における受検者の勤務実績評価((1)が有の場合のみ)

- ・ 貴学における勤務実績評価について、簡潔に記入してください。
前任校等での勤務実績評価は含めないでください。
- ・ 8行の罫線は変更しないでください。

6 受検者が、学校教育の効果的な実施に特に必要である理由

- ・ ①貴学ではどのような教育を目標としているのか、②受検者のどのような点
がその目標の達成にあたって有効であるのか、③受検者が特別免許状を取得したあ
とは、どのような業務を担当させるのか、の3点がわかるように記載してください。
- ・ 特別非常勤講師制度の活用や、IT等の各種制度の利用ではなく、特別免許状の授与を必要とする理由を記載してください。
- ・ 複数の免許状を同時に申請される場合は、免許状の種類ごとの特徴を踏まえてそれぞれ記載してください。
- ・ 9行の罫線は変更しないでください。

7 勤務校における受検者の研修計画について

(受検者が基本的な日本語力が不十分な場合は、担当教科に関する学習指導要領等の共通理解を図るための体制についても併せて記載すること。)

- ・ 申請する免許状の学校種・教科の領域のなかで、受検者が十分に習熟していない領域がある場合には、当該領域についての研修計画がわかるように記載してください(例：元サッカー選手に保健体育の特別免許状を授与する場合⇒保健や水泳等の研修計画)。
- ・ 生徒指導、担任業務等の研修計画も含めてください。
- ・ 上記について十分であると判断する場合は、理由を記載の上、その資質の更なる向上のための研修計画を記載してください。
- ・ 10行の罫線は変更しないでください。